

おーじとしずくとたなっちの あの町この村ぶらり旅

Vol.21 由良町特集



青い海、白い岬に抱かれた、美しい町。

「バルトブルーの海と白い岩のコントラストが美しい、県立自然公園に指定されている白崎海岸。古くは万葉集に詠まれ、『日本の渚百選』『日本の夕陽百選』『瀬戸内夢五十景』に選ばれている景勝地です。白崎海岸の中でもメインとなる石灰岩採掘跡地の白い岬は、関西でも最大級のダイビング施設をはじめ、オートキャンプ場などを備えた白崎海洋公園が整備され、年間10万人以上が訪れる人気のスポット。周辺では、磯釣り・筏釣りなど、さまざまな釣りが楽しめるほか、女性や子どもでも安心して楽しめる『由良海つり公園&釣堀ランド』もあり、夏の海水浴とあわせて、海遊びを満喫できます。また、金山寺味噌と醤油の発祥の地、普化尺八の本山として有名な興国寺、戸津井鍾乳洞などの文化財も豊富。まさに、観光資源がてんこ盛りです。



元気な由良に遊びに行こう！
毎年5月中旬、白崎海洋公園で開催される「元気ゆら」ふるさとフェスティバルでは、地元の新鮮な海産物や農作物の販売のほか、由良町の史蹟名勝を巡るバスツアー（無料）や、自衛隊協力によるヘリコプターの試乗体験など、ここでしか体験できないイベントが盛りだくさん。



由良町へのアクセス

車の場合
「大阪・名古屋・京都方面から」
松原JCT
阪和自動車道 和歌山方面
↓和歌山IC(約50分)
↓広川IC(約30分)
↓国道42号を南下
↓由良町(約30分)

電車の場合
JR新大阪駅から、JRさくら線特急くろしおに乗り、JR湯浅駅で降車。ここから徒歩約90分。後続の紀勢本線に乗り換えJR紀伊由良駅へ。約9分。

太古から生い茂る、鎮守の森に抱かれた衣奈八幡神社。毎年10月第2日曜日に行われる本祭で奉納される、小引区の童子相撲と神台区の稚子踊りは、県の無形民俗文化財に指定されています。



衣奈八幡神社、古の森に守られて。

毎年10月第3日曜日に宇佐八幡神社で開催される由良祭。県の無形文化財でもある横浜区と阿戸区の獅子舞は、昔から受け継がれてきた勇壮で力強い舞いが特徴。宇佐八幡神社は神功皇后の頃が起源とされる、由緒正しい神社です。

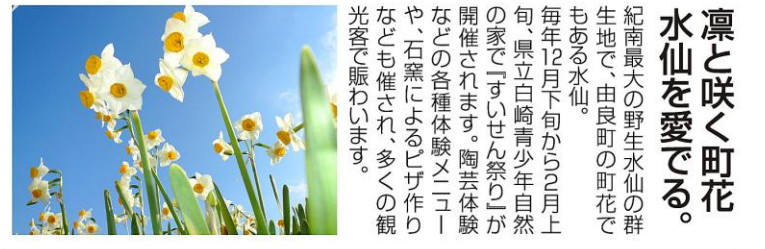


宇佐八幡神社、猛々しい獅子舞。



戸津井鍾乳洞
とつじようにゅうとう
今から2億5000万年前の古生代ペルム紀の貴重な石灰洞窟で、延長約100メートル。洞内の温度は年間約15度、ひやりとした地底空間です。大正2年から昭和20年頃まで石灰採石場として利用されてきました。閉鎖されたあと、地元の人々の協力で、平成元年から洞内が見学できるようになりました。入口の階段を地下へお入りいくと、石柱の間が見えてきます。さらに奥へ進むと、右手に針天井の間、左手側に平静の間、玉石の間と続きます。古代ロマンを感じるミナドベンチャーを体験してみませんか。

入洞料
大人 200円
小人 100円



凛と咲く町花 水仙を愛でる。
紀南最大の野生水仙の群生地、由良町の町花でもある水仙。
毎年12月下旬から2月上旬、県立白崎青少年自然の家で「すいせん祭り」が開催されます。陶芸体験などの各種体験メニューや、石窯によるピザ作りなども催され、多くの観光客で賑わいます。

夏は由良で海水浴！
町には、大引(おおびき)、衣奈(えな)、神合、海水浴ができる砂浜が3つあります。近隣の旅館でシャワーを借りられるほか、近くに公衆トイレもあるので安心。ドライブビーチのような、せいたく感を満喫できます。

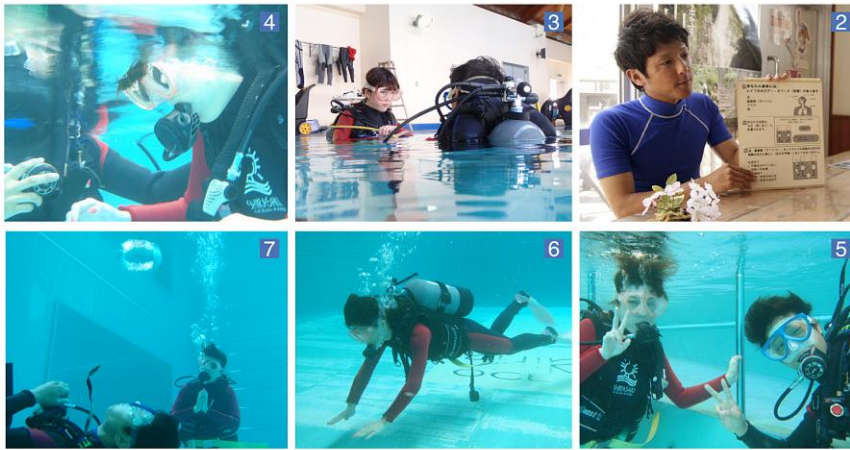


SCUBA DIVING in Shirasaki

The charm in a blue ocean.



Diving Pool



ダイビングの装備
ウェットスーツ、BCD(ジャケット)、ウェイトベルト(3kg)、酸素タンク、レギュレーター、ブーツ、水中マスク、フィン

白崎海洋公園ダイビングクラブには深さ1,2,2.5,4.0メートルの3段階のプールがあります。(1)装備はすべてレンタルしてくれます。かなり重いです。イケメンガイドの田中さんいわく、水に入るのを重さを感じなくなりますが、(2)水中の圧力変化の際に必ず行う「耳抜き」の仕方、水中でのサイン、注意事項の指導を受けます。(3)水の中へ。(4)水中での呼吸が上手くできず、その練習に長時間を費やしてしまいましたが、(5)田中さんのレクチャーが優しく丁寧で、水中でヒースするまでに成長。(6)慣れてくると、プールの底を一人で泳げるようになります。ちなみにここでは、2.5メートル地点、7.最深处4.0メートル地点で、上級者の技「パブルリング」を披露してもらいました。「お風呂で練習したんですよ、水中を綺麗にリングが浮かんでいきます。かっこいい。水に慣れてきたので、海へ向かいます。」



Ocean



由良町のダイビングポイントは12カ所。今回は、海洋公園から徒歩5分程度、立派な岩の見えるポイントでダイビング。実際の海に来るとプールと違ってとても不安になります。プールと同じ要領でいきましよう、大丈夫です。田中さんの言葉に意を決して海中へ。「海の中を覗いてみて！イワシの群れが泳いでますよ！クマンミヤミジンバハセなど、カラフルな海の生き物を間近で観察できる神妙の世界に魅了されます。海を潜って疲れたら、クラブハウスの屋外にある潜人風呂へ。温かいお湯に、思わず微笑がこぼれる2人です。ダイビング体験は、必ず事前に予約が必要。詳しくは白崎海洋公園(0738-65-0125)へお問い合わせを。」



しずくの釣魂!

隠れ釣りマニア、しずくちゃんの登場! ぶらり旅Vol.5の美浜町編以来の企画よ! 今回は「由良海つり公園&釣堀ランド」に来たわ。海つり公園は、外海に面して自由に釣りを楽しめ、アジ、イワシ、メバル、アオリイカなどが釣れるわ。釣堀ランドはその名の通り釣堀で、マダイ、メジロ、カンパチなどが釣れるわ。さて、今回たなっちは釣ることができるかしら...



定休日:毎週木曜日(祝、祭日を除く)、年末年始、その他気象状況の悪い日
海つり公園 大人(16歳以上) 1,500円、小人(6~15歳) 1,000円
釣堀ランド【要予約】 大人(16歳以上) 10,000円、女性7,000円、小人(6~15歳) 5,000円

Here we go!



びゃーんっ!





天狗堂の立派な天狗面



こうこく
**興国寺にまつわる
 由良町の歴史探訪。**

安政元年（1857年）、鎌倉三代将軍源実朝の菩提を弔うため、家臣が建立した西方寺が、現在の興国寺の前身。
 「ゆら語り部クラブ」の大野さんに、興国寺にまつわる面白い伝承を教えてくださいました。羽柴秀吉の紀州攻めにあった天正13年（1585年）頃、高台にあり、雷などの被害に遭いやすい立地条件だったのが、興国寺は火事の多いお寺でした。
 ある日、杉之坊という旅の僧がこの地に訪れ「法燈とは「火が登り、水が去る」と書くので、この寺は火事に遭いやすい。私の住む上州（現在の群馬県）の赤城山において。きつと、助けてやろ」と言い、去られたそう。
 興国寺の僧はこの言葉を信じ、はるばる赤城山を訪ねます。そして、山の中腹に金色に輝くお堂を見つけました。恐る恐る中を覗いてみると、そこには大勢の天狗たちの姿が。「よく来たのう。約束通り何とかしてやろう」と杉之坊という僧は、実は天狗だったのです。興国寺の僧、帰りは力入天狗の背に乗せられ、気がつくとも興国寺の杉の木の下にいました。それが、今も興国寺にそびえる天狗杉だそうです。
 そして天狗は約束通り、火事で消失したはずの伽藍を一夜で再建してくれました。諸説ありますが、興国寺の天狗堂には大きな天狗の面が飾られており、毎年1月成人式の日には「天狗まつり」が開催されます。



興国寺は紀伊之國十三仏霊場の第8番だそう



興国寺の門

樹齢300年以上、天狗杉



語り部の大野さん



大天狗、小天狗、虚無僧が天狗堂で折衝を受けて法力を授かり、午後からは境内にある舞台で天狗の舞が披露されます。舞を舞う天狗たちはノギリやハンマーなどの建築道具を持っており、それは赤城山の天狗たちに火事で消失した伽藍を一夜で再建してもらったという伝承をモチーフにしているそう。
 「天狗まつり」には毎年多くの観光客が訪れ賑わいます。



頭陀碑

時代の先駆者、由良守応。
 由良町生まれの守応は、幕末の動乱期には陸奥宗光などと親しく活躍。元より馬術に優れ、明治になると東京で2階建て乗合馬車会社「千里軒」、機関車の発動機製造会社などを開業し、先駆者となりました。隠居中は道路や用水路などを施工し、人々のために助力。
 興国寺には、守応を讃える顕彰碑が建立されています。



誕生碑



※写真はイメージです。

興国寺オリジナルの金山寺味噌。



「母よ母、母を讃えん母の寺、わしの御霊に母を讃えん」と書き、てあるわ



国師の母墓

ほつこうこくし
法燈国師、その優しい人物像。
 信州松本生まれの法燈国師は、興国寺の前身、西方寺を建立した葛山五郎景倫の援助を受け、宋へ渡りました。帰国したのち、景倫に請われ、西方寺の開山となって由良に居を構えました。国師が、宋の徑山寺の味噌を模して作ったのが今の金山寺味噌。樽のうえに「しみ出た汁を、調味料として使ったのが醤油のルーツだ」といわれています。
 多くの高僧を世に輩出した国師は、非常に母親思いで、故郷を離れ数十年、母に会いたくて、意を決して信州に旅立ったところ、母もまた国師に会いたくて紀州に向かっており、2人は道中で出会いました。国師は、まず母の願いである熊野参詣を済ませ、興国寺の近くに母のため庵室を設けて、毎朝欠かさずに会いに行っていたそうです。

由良町でしか手に入らない! 特産物&お土産



由良町オリジナル
和・洋菓子
町産ワカメの甘露煮を
使った羊羹「海と大地」
など。ほかに町にちな
んだ名前のお菓子が。

生わかめ

由良の海で育った
新鮮なワカメをお
土産に。お味噌汁
や酢の物に最適!



衣奈そだち

衣奈地区の特産品、ワ
カメを地元の人たち
がアレンジして作った
佃煮。

天狗しょうゆ

醤油発祥、興国寺のお膝
元でじっくり熟成された「天
狗しょうゆ」。大量生産で
は醸せない風味と、まる
やかな香りが自慢。



ゆら早生みかん & さつき八朔

糖度12度以上の
「ゆらっ子」や、独
自の栽培法で、甘
さを引きあげた「さ
つき八朔」など。



これらのお土産は、製造各店ほか、
「道の駅 白崎海洋公園」の売店や、レストラ
ン併設の「白い岬」などで購入できます。
詳しくは由良町役場までお問い合わせを。



由良人が手塩にかけて 上質なワカメを堪能。

由良町の衣奈えな海岸は、20度以下の水温、
ワカメの乾燥に適した北風などの自然環境
が適しており、養殖地として県内の生産高
を誇ります。

「地元の人々は、その昔、近所の人たちみんな
で海岸に集まって、昼食会をしていたんです。
ハリワカメの巻寿司は、その時に各家庭で作
られ、持ち寄りされたお料理なんですよ!」

ハリワカメとは、ワカメの柔らかい部分だけ
を切り取り、藁のスタレに丁寧に並べて貼り
付けて一枚状にして干したものです。気が遠く
なりそうな細かい作業です。中さんのご両
親は、ワカメの加工品を製造する中で、今で
もハリワカメを作っているそうです。

「各家庭で巻寿司の具材が違うんです。お馴
染みの料理だけど、いつも新しい発見があっ
て楽しかったですよ!」
ほかでは味わえない、受け継がれる郷土の味
わいを堪能させていただきました。

パリッという感じがやなくて、
しっとりした歯ごたえが、
海苔の大きな違いかしら。
見た目は普通の巻寿司と
大差ないように
思うけど、
けつっしかりと
ワカメの
海藻の味がするの。
美味しかったわ!



1 酢飯をまんべんなく広げていきます



2 ハリワカメ、紫き目がよくわかりますね



3 具材は高野豆腐、椎茸、にんじん、干瓢など多彩



4 不器用なあなたでも、上手にできました!



5 中さんにコツを教わりながら、恐る恐る巻きます



6 巻きやすいように具材を均一に並べます

由良町 お宿紹介



白崎海洋公園内には、ログハウス、コンテナハウス、
オートキャンプ場があり、アウトドアな気分を味
わえます。ほかに、町内には旅館、民宿、ホテル
などの宿泊施設が多数。詳しくは由良町観光案
内所(0738-65-2522)へお問い合わせください。

衣奈地区で自慢のワカメを、シンプルに味わうならワカメの
しゃぶしゃぶ。ひとつかみのワカメを、お鍋に入っただし汁に
サッとくぐらせると、一瞬で鮮やかな緑色に変化します。口に入
れた瞬間、嫌みのない磯の香りが口内に広がり、また、シャキシャ
キとした歯ごたえが
心地良い。
いつも何気なくお
味噌汁に入ってい
る印象ですが、良
質なワカメだから
こそできる贅沢な
食へ方で、ワカメの
見方が変わった
なっつてした。



ワカメって
こんなに美味し
かったんだ



シンプルに食す、
豊かな海の味。



御礼 取材にご協力いただいた方々に、この場を借りて厚く御礼申し上げます。
©和歌山県町村会 本企画の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。本企画に掲載しているデータは2012年5月現在のものです。

詳しい内容の紹介、お問い合わせは、由良町役場【0738-65-1203】、もしくは和歌山県町村会へ。

